

子育て応援！「岩手県広域接種パスポート」の開始について

市町村が実施主体である小児の定期予防接種について、かかりつけ医が他の市町村にある等の小児が、住所地以外の市町村にある医療機関で確実・円滑に接種を受けられるよう、申し込みから接種、支払に至るまで、県内いずれの市町村でも共通の手続きで行うことができる「広域接種パスポート」を創設し、本年4月から運用を開始しました。

この取組は、小児科医の地域偏在の中で、小児の予防接種機会拡大により感染症対策の推進を図るとともに、子育て家庭の利便性が向上するなど、子育て支援策の一つとして進めるものです。

1 これまでの主な経緯

- ・本県では平成10年の保健福祉部長通知により、各市町村がそれぞれで定期接種の広域対応を実施していたが、市町村間で手続きが異なるなど煩雑なため、県民から簡便化の要望があった
- ・平成28年度からワーキンググループを設置するなどして市町村、県医師会等と協議を重ね、本年1月「岩手県広域的予防接種事業実施要領」を策定し「岩手県広域接種パスポート」を創設
- ・医療機関参加取りまとめや委託契約事務等は岩手県医師会が担当
- ・県は市町村担当者会議の他、医療機関等説明会を県内10カ所で開催するなど、手厚くフォロー

2 事業の概要

対象者

- ・かかりつけ医が住所地市町村外の県内にある児
- ・母親の里帰り出産や施設に入所するなど、住所地市町村外の県内に長期滞在している児 など

対象となる予防接種の種類

- ・麻疹風疹（MR）、日本脳炎、BCG、水痘、B型肝炎 など小児対象の14種類

広域接種に対応する医療機関

- ・岩手県医師会が取りまとめた全県下の開業小児科医等及び主な県立病院等（260カ所以上）

手続きと接種の流れ（県民の立場から）

- 1 住所地市町村に電話等で申込 → 審査を経て「広域接種パスポート」交付（手交、郵送等）
- 2 希望する協力医療機関に電話で申込 → パスポートに記載の「広域接種番号」で情報確認
- 3 接種料金と住所地市町村負担額との差額を窓口で支払 → 負担上限額はパスポートに記載

3 開始時期等

- ・本年4月1日要領施行し順次対応、各市町村の準備が整う4月第2週までに全県下で開始

岩手県内にお住いの子どもたちが
県内全ての市町村で定期予防接種を受けられる

“広域接種パスポート”

を ご存知ですか？



岩手県医師会と岩手県は県内各市町村と連携して、子どもの定期予防接種をよりスムーズに受けられるよう再構築し、安全性確保と利便性向上の両立を図りました。対象の方はぜひ、ご活用ください。

対象となる方は？ 岩手県内にお住いの子どものうち、

- かかりつけ医又は主治医が所在地市町村外の県内にある方
- お母さんの里帰り出産や施設に入所しているなど、所在地市町村外の県内に長期滞在している方
- その他やむを得ない事情で、所在地市町村で予防接種を受けるのが困難な方

→ **まずは、お住いの市町村にご相談を！**

対象となる予防接種の種類は？



<input type="checkbox"/> 1 DPT-IPV (四種混合：ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)	<input type="checkbox"/> 8 日本脳炎
<input type="checkbox"/> 2 DPT (三種混合：ジフテリア・百日咳・破傷風)	<input type="checkbox"/> 9 結核 (BCG)
<input type="checkbox"/> 3 DT (ジフテリア・破傷風)	<input type="checkbox"/> 10 Hib (ヒブ) 感染症
<input type="checkbox"/> 4 IPV (不活化ポリオ)	<input type="checkbox"/> 11 小児の肺炎球菌感染症
<input type="checkbox"/> 5 麻しん風しん混合 (MR)	<input type="checkbox"/> 12 HPV (ヒトパピローマウイルス) 感染症
<input type="checkbox"/> 6 麻しん	<input type="checkbox"/> 13 水痘
<input type="checkbox"/> 7 風しん	<input type="checkbox"/> 14 B型肝炎

※医療機関によって実施しない種類があります。予約の際に確認を。

手続きと接種の流れは？

- 1 所在地市町村に広域予防接種を希望する旨を電話等で申し込みます。
- 2 対象者と認められれば、「広域接種パスポート」が交付されます。
- 3 受診を希望する協力医療機関に電話等で予約申し込みをします。
…パスポートに記載された9桁の「広域接種番号」を確認されます。予め手元に準備を。
- 4 接種当日は「予診票」「母子手帳」「広域接種パスポート」の3点セットを忘れずに！
…これらのいずれかを忘れた場合は接種を受けることができませんのでご注意ください。
- 5 受診の際は予診票の右上(欄または余白)に「広域接種番号」9桁の記入をお願いします。
- 6 受診後は医療機関から「広域接種パスポート」を必ず返却してもらってください。
- 7 所在地市町村の負担額が医療機関の接種料金に満たない場合、窓口で差額のお支払いを。
…所在地市町村の接種料金「負担上限額」はパスポートに記載されています。
- 8 パスポートは交付を受けた市町村から転出した場合、無効となります。すみやかに返却を。



詳しくは
Webで

🔍 岩手県 広域接種パスポート

検索

岩手県
広域接種パスポート

